

自然科学研究科物理学専攻 修士課程

入試区分	評価方針
一般入試	大学または相当する教育機関において学んだ物理学に関する基礎知識と外国語の能力が十分に身につく、物理学専攻での研究へと発展していけるかどうかを、出願書類と筆記試験の成績及び口頭試問によって評価します。
社会人入試	専門的学力および企業等における研究業務実績が、物理学専攻での研究へと発展していけるかどうかを、出願書類と口頭試問によって評価します。
学内推薦	物理学卒業研究を履修し物理学の成績が基準を満たし、物理学専攻での研究に結びつくかどうかを、出願書類によって評価します。
外国人留学生入試	日本の大学に相当する教育機関で学んだ知識が十分に身につく、物理学専攻での研究へと発展していけるかどうかを出願書類と筆記試験の成績及び口頭試問によって評価します。